

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～

**EXTREME
SIMULATIONS**医療シミュレータとトレーニング・
プラットフォームを提供The
SAFE
Side

安全・安心な職場環境を実現

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、Extreme Simulations Ltd と The SafeSide の2社に彼らの創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

Extreme Simulations Ltd

Mr. Oriel Herman

CEO

医療シミュレータとトレーニング・プラットフォームを提供

Extreme Simulations Ltd 社（以下：同社）は、革新的な医療シミュレータとテクノロジーを駆使したトレーニング・プラットフォーム「Extreme Simulations Training Platform」を提供するスタートアップである。

**EXTREME
SIMULATIONS**

同社のプラットフォームを用いることで緊急事態のシミュレーションと評価を行い、実際に起こり得る現場でのエラーを特定し、データ分析を行うことができる。この医療シミュレータは、耐久性の高さ、リアルさ、使いやすさを特徴としている。

過去には、安全性を向上させるヘルスケアトレーニング用のモジュール式マネキンの開発で、米国-イスラエル二国間産業研究開発財団（BIRD）から資金援助を受けた実績もある。

今回は、CEO の Oriel Herman 氏に取材を行なった。

データ駆動型のオーダーメイドシステム

同社が開発・運用する「Extreme Simulations Training Platform」は非常に効果的でリアリティを追求したデータ駆動型のオーダーメイドシステムである。同社がユーザーの敷地内でトレーニング・プラットフォームを設計し、組み立て、運用する仕組みとなっている。ユーザーは、精密な医療シミュレータとこのトレーニング・プラットフォームを活用し、現場で臨機応変に対応できるスキルを学習することができる。

例えば、戦闘を想定したプログラムでは、プレッシャーにさらされながら行動する体験をシミュレートし、正確なフィードバックと迅速な学習が可能になるように生成・管理された没入型の空間を再現している。イスラエル国防軍(IDF)でも導入されており、戦闘または緊急事態を想定した訓練に使用されている。

超リアルで没入感のあるトレーニング体験

同社のミッションは、ユーザーにリアリティを感じさせる没入感のあるシミュレーショントレーニングを提供することで、事故現場・医療現場で避けられた死亡を最小限に抑えることである。また、革新的な医療シミュレータとテクノロジー主導のトレーニング・プラットフォームで世界をリードすることを目指している。

現在、同社の顧客は、イスラエル国防軍 (IDF)、米国空軍、Sheba Medical Center、Magen David Adom (MDA)、United Hatzalah、Meir hospital Center、イスラエル・テロ対策ユニット (Yamam)、首相府、グリニッジ大学など多岐にわたる。



Oriel Herman 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

私たちは、今後2年以内に日本市場に参入することを計画しています。私たちのプラットフォームを利用し、より良い準備と訓練を積むことで避けられた死亡を減らすことができます。

<https://extremesimulations.com/>

2.

The SafeSide

Ms. Meital Shapira

Co-Founder & CEO

安全・安心な職場環境を実現

The SafeSide 社（以下:同社）は、従業員にとって安全・安心な職場環境を実現するために「MySafeSide」という SaaS ソリューションを提供している。



今回は、創業者兼 CEO の Meital Shapira 氏に取材を行った。

SaaS ソリューション「MySafeSide」

2018年のピュー・リサーチ・センターの調査¹によると、セクシャルハラスメントを経験した女性の69%が職場で被害を受けているという。同社は、プラットフォーム「MySafeSide」を通して、このような労働環境を改善するための支援を提供している。このプラットフォームは、権利や法律に関する情報の取得や法的手続きの管理などをだれもが簡単に行うことができるように設計されている。

この SaaS ソリューションを社内を導入することで、従業員に安全・安心な職場環境を提供するとともに、より良い職場環境を自ら創っていくという自主性の向上を促すことも可能となる。

**法的基準に準拠した支援**

雇用主に対する訴訟件数が増加する一方で、社内における安全・安心な職場環境を構築するための知識や理解の不足、法的体制の未熟さが課題となっている。

同社は、このプラットフォーム上で、従業員向けのサービスだけではなく上層部向けの年間トレーニングやカスタムレポートサービスも提供している。また、専門家のサポートのもと訴訟やブランドダメージのリスクを軽減するための支援も行なっている。これらは、法的基準に準拠しておりデューデリジェンス（調査・分析・監視）への取り組みにも対応している。このような支援により、会社として様々な状況下でリスクへの対処が柔軟にできるようになる。

「MySafeSide」は、これまであまり触れられてこなかった労働環境に関するさまざまな問題をオープンにし、議論を進め、解決するといったすべてのプロセスを一つのプラットフォーム上に集約した SaaS ソリューションとなっている。

¹ <https://www.pewresearch.org/social-trends/2018/04/04/sexual-harassment-at-work-in-the-era-of-metoo/>



Meital Shapira 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

私たちは、従業員一人一人が快適に業務を行えるようなソリューションを提供します。

日本でも安全・安心な職場環境を実現するために、皆様との協業を期待しております。

是非一度、お話をしましょう。